

## 「年報2020」編集後記

こんな一年になるとは誰も想像しえなかったのではないのでしょうか？ 2020年度は文字通り“コロナに始まり、コロナに終わり”ました。ただし、コロナ感染症との格闘はまだ終わっておらず、依然として社会のど真ん中に居座っています。

春の第1波は手探りでの対策実施と同時に受診控えや健診の停止で事業活動全体が縮小し、経営的にも大きな打撃を被りました。それ以降は、知識と経験を糧に“正しく恐れ、正しく対策”するなかで事業活動・経営の回復を進めていきました。感染拡大の波を経るごとにピーク(感染者数、入院患者・重症者数、死亡者数)は大きくなり、院内のコロナ対応の領域や受入れ数も拡大させていくことになりました。そのようななかでも通常の急性期・救急医療の維持を方針に、コロナ対応との両立を図りました。その結果、コロナ禍という異常事態のなかで、全麻手術、循環器手術カテ、分娩、内視鏡手術がそれぞれ新病院での最多件数を記録しました。ジェットコースターのように浮き沈みの激しい一年でしたが終わってみると、感染対策の確かさとともに、新病院で進めた急性期機能の強化、そして「断らない」の姿勢が想定外の事態でも揺るがない事業活動・経営の土台になっていることを実感させられました。

新たな年度はさらに大きな波(第4波)に見舞われ、コロナとのたたかいに終わりはまだ見えません。しかし、いやいやそんな時だからこそ、2020年度の成果も確信にし、「明けない夜はない」を心に頑張りましょう。

2021年10月

事務長 森 高 志

耳原総合病院活動報告 2020年度

---

発行 2021年11月

発行者 社会医療法人 同仁会 耳原総合病院

事務長 森 高志

住所 〒590-8505 大阪府堺市堺区協和町4丁465

TEL 072-241-0501 FAX 072-244-3577

---

表紙デザイン：室野愛子ホスピタルアートディレクター  
(当院所属)